

校長室だより



豊川市立東部小学校

令和5年12月15日

【おはなしひろば ○クイズ】

新記録続出・マラソン大会

12月7日(木)、校内マラソン大会を実施しました。令和3年度にマラソン大会を再開した際にコースの見直しをし、3年目となる大会です。この大会に向けて、3週間程度の練習期間を設け、体育授業や業間かけ足運動に取り組んできました。かけ足運動の前には「かけ足が速くなる3つのポイント」を校長講話で伝えました。マラソン大会でも、「同じ速さで走る」「少し小股でリズムを速くする」「人より遅いことをダメだと思わない」を意識して走る様子が見られました。天候にも恵まれ、大会新記録を10人、タイ記録を1人が出すことができました。私が特に強く感じたことは、特別支援学級の子たちがとても速くなったことです。練習の段階からしっかりと走っている様子が見られ、マラソン大会でも、みんな自分のペースを守って走り切ることができました。走り終わった後も「試走よりも〇秒あがったよ」と満足気に話す様子が見られました。かけ足が楽しくなってきたようです。

5年生は1クラスで学級閉鎖の措置をとったため、12月19日(火)に大会を延期しました。5年生だけは、かけ足運動の期間を延長し、元気よく練習に取り組んでいます。

マラソン大会優勝者

1年 (800m)	男子	鈴木 快治	3分12秒(新)
	女子	大須賀愛嵐	3分48秒
2年 (800m)	男子	福田 壮菜	3分10秒(新)
	女子	長谷川心美	3分18秒(新)
3年 (1000m)	男子	鈴木 寛汰	3分53秒
	女子	森岡 くに	4分22秒
4年 (1000m)	男子	中村 陸人	3分48秒
	女子	中山 紗良	4分20秒
6年 (1200m)	男子	中村 湧人	4分14秒(新)
	女子	鈴木 夢叶	4分38秒(タイ)

その他の大会新記録

1年	男子	鈴木 翔太	3分21秒(新)
2年	女子	門田 望華	3分29秒(新)
		渡會 芽依	3分31秒(新)
		寺園つむぎ	3分31秒(新)
		森近 千波	3分32秒(新)
6年	男子	杉山 孝也	4分15秒(新)



人権集会12月5日 ~あなたも私も輝く「言葉の力」~ 講師:木村玄司 氏(講演家)

講師・木村玄司氏は、子どもの頃から劣等感をもち、自分のことを大切に思うことができずに育ったそうです。以下に講演内容の一部を紹介します。この講演会の後でおこなったマラソン大会では、スタート前に「できる、できる」と唱えている子どもたちの姿があちこちで見られました。

- 自分のことをなぜ大切にしなければならないのか？
→のどが渇いているとき、コップに一口の水があったら、自分で飲んでしまうのが普通。心のコップに水が満たされていたら、人にやさしくしようという気持ちが生まれやすい。
→人にやさしくすると、やさしいことが返ってくるもの。(返報性の法則)
- 脳には、自分が言った言葉を実現させようとする力がある。
2人組の実験(1)…片腕を横にあげ、腕が下がらないように「できる、できる、…」と言いながら耐える。もう一人は、その腕を下げようと力を加える。
2人組の実験(2)…同じことを、「できない、できない、…」と言いながらしてみる。
- 「天使デシア(できる・しあわせ・ありがとう)」は、よいことを舞いこませしてくれる。「悪魔デムウ(できない・むり・うざい)」は、人から力を奪ってしまう。そして、脳みそは、相手と自分の区別がつかないので、相手に言った言葉は、自分にも影響する。ぜひ言葉を大切にしたい。



【3年 豆腐づくり】



【1・2年 おもちゃまつり】



【ちょボラ隊 加湿器の準備】



【1・6年 ペア活動】